

神戸新聞 2010年5月13日

盗イースハイ 窃盗容疑で 7人を逮捕

県警、3億8000万被害裏付け

トヨタのワゴン車「ハイエース」を狙った連続窃盗事件で、兵庫県警捜査3課と飾磨署などは12日までに、窃盗などの疑いで、住所不定、無職桃井克己被告(44)＝公判中＝ら日本人5人と、ナイジエリア国籍2人の計7人

を逮捕した。捜査関係者によると、7人は2008年11月～09年7月、東西播地域を中心に自動車盗を重ね、同課などは、車上荒らしなどを含め184件約3億8000万円相当の被害を裏付けた。桃井被告らは、09年5

月13日午前4時半前、加古川市のホテル駐車場で、ハイエース2台(計260万円相当)を盗んだなどとして窃盗などの罪で23件起訴されている。

捜査関係者によると、桃井被告は車の解体を通じて知り合ったオカフオ・ジェニード・サニー被告(40)＝姫路市増位新町＝らとともに、2～4人組で行動。サニー被告らが経営する兵庫県稲美町など3カ所の資材置き場「ヤード」にハイエースを運び込んでいたという。

盗難車は1台15万～20万円で取引されていたといい、同課などは、ヤードで解体後、アフリカ方面に運び出された疑いが強いとみている。